

令和3年度 住民型有償サービス 「マネージャー研修」(第1・2回目)

令和3年7月19日(月)に住民型有償サービス「マネージャー研修」の第1回目を中津市教育福祉センターにて開催し、19名のマネージャーの参加がありました。

当日は、各団体が加入している保険の“福祉サービス総合補償”と“送迎サービス補償”について、改めて中津市ボランティア・市民活動センターより説明がありました。その後、グループワークの中でこれまで保険適用となった事例や、保険適用まではいかなかったが危ないと感じたこと等を共有することで、今後の活動で注意することを再確認できました。「日頃から細心の注意を払って活動しているが、いざという時のために加入している保険について良く知っておく必要があると改めて感じた」「他団体のマネージャーと話す機会はとても大切。支え合う関係になれている」等とグループワークの中で新たな学びもあったようでした。



令和3年10月1日(金)に住民型有償サービス「マネージャー研修」第2回目として、県社協が主催している福祉ボランティアリーダー研修会に参加しました。当日はマネージャー8名と、福祉バスにて大分県総合福祉会館まで行きました。

講師の一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーターの米澤 有加 氏から、「より良い関係を築くための“アンガーマネジメント”を学ぶ」と題し、実際に自分が怒りに触れた時のコントロール方法や考え方などのお話がありました。個人ワークにて、実際に最近の自分を振り返りながら、「怒りの正体は『～すべき』という理想と現実のギャップが関係していること」や、「衝動的な怒りは6秒間我慢すること」など具体的に“怒り”について考える機会となりました。また、上手な叱り方として、基準やリクエストが明確であることや、表現方法なども知ることができ、参加者からは「言葉も、内容も初めて聞いた話だった」「自分ができるかどうかは分からないけど、知っておくと知らないでは相手への対応が違ってくると思う」「実生活の中でもできそうなことがあった」等の感想が聞かれました。

